



No. 18 (関西) 共産主義者同盟政治機関紙

万国のプロレタリアート 団結せよ! 戦闘的労働者・学生は 共産主義者同盟に結集せよ!

電 通 合理化斗争の事態

職場抵抗帯の確立で斗い抜け

1 安易すぎた 電通の方針

電通の第一次五年計画及び第二次は、主眼として電話の自動機械化の全自動化にあった。これは二十年以前に始まったのである。確かに、二十年の西京中電自動機が、一部機器の設計上のミスにより、五ヶ月延期になったといえ、全体の進展としては、全くの公社の進捗を著実に歩んでいったのである。

2 犯罪的な民 同の取り引き

電通の合理化斗争の発展は、何れも「合理化」の一面に過ぎない。しかしこの要諦は、下部労働者等から、至道斗争と合せて進められた。中野地帯を中心に、進められた。中野地帯を中心に、進められた。中野地帯を中心に、進められた。

3 官僚化の完成 長期運動方針

だが、幹部の御用化が、全労働者に波及していったのではない。津市斗争の時は、大坂中電の労働者は組織の指令ではなく自発的に行動を起し、直接飛んでゆくと同様、全国的に斗争状況を訴え、激烈な職場斗争を組織したのである。

4 合理化斗争の 今後の課題

かかる状況の中で、合理化斗争に進む道は、斗いの主導権を職場に持つことが第一である。資本の意向のもとに進められる合理化への対決は、電通労働者が、日本労働者階級の先頭に立ち、その道を切り開かねばならない。

荒れる総評の内部抗争

原水禁大会の分裂状況は、下部も、大会を開く見通しがなく、六年度大会は開会不能の状況となつており、闘争の激化が進行中である。

民青の分裂主義を粉砕し 強固な意志統一を確認

ループの日共、民青系の代表員が、たごを何れも批判するもので、その奇妙な申し入れを聞かぬならば、三つの課題を中心に統一斗争と取り組むことを確認し、十月三十一日(土)統一行動日を設定した。

京都市学連大会

京都市学連の秋の斗争は、九月四、五の両日にわたって開かれた。府学連(二十回)大会によってその幕が切れておとされた。

学生戦線からの報告

一方、全自治は、明大で、全国在、関西同盟員総会を準備して、から一〇〇名の代表が集まって開かれた。参加者は、社同九〇名、マル中核派七〇名、社同二〇名、構改その他二〇名、黒丸全学連から追加された宿名見のマル中核派は、広島同様に、八も全学連を容れ、白目のもとに引き寄せた。

大会は、日共系のポイントのままで開かれた。その問題意識は、過去三年間、大衆運動を成功させ、全国学生運動のハゲネーを握つて来た府学連の運動を中絶させ、見られる如く既成左翼の流動化への動きが見られ、又、マル中の統一行動が実現される段階においてより高度な発展が要求されるべきである。

この事態のために府学連執行委員の意向は、民青系の代表員が、たごを何れも批判するもので、その奇妙な申し入れを聞かぬならば、三つの課題を中心に統一斗争と取り組むことを確認し、十月三十一日(土)統一行動日を設定した。

だが、幹部の御用化が、全労働者に波及していったのではない。津市斗争の時は、大坂中電の労働者は組織の指令ではなく自発的に行動を起し、直接飛んでゆくと同様、全国的に斗争状況を訴え、激烈な職場斗争を組織したのである。

かかる状況の中で、合理化斗争に進む道は、斗いの主導権を職場に持つことが第一である。資本の意向のもとに進められる合理化への対決は、電通労働者が、日本労働者階級の先頭に立ち、その道を切り開かねばならない。

原水禁大会の分裂状況は、下部も、大会を開く見通しがなく、六年度大会は開会不能の状況となつており、闘争の激化が進行中である。

大会は、日共系のポイントのままで開かれた。その問題意識は、過去三年間、大衆運動を成功させ、全国学生運動のハゲネーを握つて来た府学連の運動を中絶させ、見られる如く既成左翼の流動化への動きが見られ、又、マル中の統一行動が実現される段階においてより高度な発展が要求されるべきである。

この事態のために府学連執行委員の意向は、民青系の代表員が、たごを何れも批判するもので、その奇妙な申し入れを聞かぬならば、三つの課題を中心に統一斗争と取り組むことを確認し、十月三十一日(土)統一行動日を設定した。

だが、幹部の御用化が、全労働者に波及していったのではない。津市斗争の時は、大坂中電の労働者は組織の指令ではなく自発的に行動を起し、直接飛んでゆくと同様、全国的に斗争状況を訴え、激烈な職場斗争を組織したのである。

かかる状況の中で、合理化斗争に進む道は、斗いの主導権を職場に持つことが第一である。資本の意向のもとに進められる合理化への対決は、電通労働者が、日本労働者階級の先頭に立ち、その道を切り開かねばならない。

一、情勢は内閣解散 総選挙へ

情勢は目下池田内閣の年内解散... 勝利を叫び、実質的にはブルジョア...

ブルジョワジーの野望はどこから粉砕されるか 政治局

は勝利を叫び、また市民主義者も勝利を叫び、実質的にはブルジョア...

だが、いざいざ、今回の解散はブルジョアジーのヘゲモニーに...

さて、今日のブルジョアジーの... 勝つては先述のごとく彼らの相対...

三、敗走つづける 労働運動... 池田内閣とブルジョア...

二、資本の運動から おこる矛盾と 安定政権... 池田内閣とブルジョア...

現代を語る? 中ソ論争... あれよ、あれよ、いよいよ、中...

四、安定ムードの打 確一点突破... さ、かかる状況における我々...

五、急務の体制 づくり... 以上のごとき情勢認識にたち、...

現代危機の性 格を明確化せよ... こうした動きのなかに含まれる...

しかし問題はそこにはない。これは明らかだ。問題は安保を必然...

三井三池にかけられて来ている... 資本の猛攻撃に對して、そこにあ...

では安保・三池以降のプロレタ... リアートはどのような状況にある...

日本共産党は、日本共産主義者... 問題にしなければならないのは、...

この視座、中ソ論争をなされた... 場合、論じられている主題は、戦...

現代世界の危機認識こそが急務... 中ソ論争と我々の立場

現代危機の性 格を明確化せよ... こうした動きのなかに含まれる...

すぐれた国際性の ヴイジンを... 佐藤が指摘するいわゆる現代...

この重要な戦術的課題... 破」の作戦、広汎な総選挙に...

主張は、カケ声、スローガンに... 国内政策に対する打撃と、その傷...